

授業科目名 (英文名)	保健医療福祉論 (Health and Welfare System)	科目区分 対象学生	
単位数	2.0	開講年次・ 学期	3年生・前期
担当教員	清水 昌好	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	保健医療福祉の一体的な推進をテーマに、関連する保健・医療・福祉領域の実態を知り、近年の動きについて理解するとともに、今後の課題についても考える。		
講義内容・授業計画	<p>授業の概要：現行の保健・医療・福祉の諸制度、関係法規、各種衛生統計の把握や新たな保健医療福祉の動きなどを理解するとともに、現行の保健医療福祉システムの現状や問題点についても学ぶ。</p> <p>授業計画 第1回：国及び地方自治体の行政機構 第2回：現行の保健医療福祉システムと関係法規 第3回；保健医療福祉指標と関係法規 第4回；医療と医療の担い手 第5回；医療施設と保健福祉施設 第6回；健康の定義と健康指標 第7回；我が国の疾病統計 第8回；保健所や市町村保健センターと保健師の活動 第9回；学校保健と産業保健 第10回；スクリーニング 第11回；社会福祉の行政機構とマンパワー 第12回；総括-高齢者の保健（医療）福祉 第13回；保健医療福祉システムの今後 第14回；最近の保健医療福祉ニュース 第15回；まとめ 定期試験</p>		
テキスト	保健医療福祉行政論（医学書院）		
参考文献			
成績評価の基準・方法	試験及びレポートにより評価する		
履修上の注意・履修要件	特になし。		
実践的教育	行政機関に所属する講師が、関係法規の説明を加えながら、現行の保健医療福祉システム等に関しての具体的な問題点や解決法に関して、実務経験に基づいた講義を行なう。		
備考	新聞やニュースで報道される医療制度や福祉制度、介護問題などの記事に関心をもつように心がけてください。		